

ISHIKAWA トラックのひろば



[TOP NEWS]

新会長に 山田 秀一 氏が就任

～第51回定時総会・第367回理事会～

役員名簿

全国大会を目指し、知識と技能を競う

～第46回トラックドライバー・コンテスト石川県大会～

夏の風物詩「氷室開き」物流の重要性をPR

～加賀飛脚再現事業～

7

vol.299



今月のSPOT

金沢市（金沢港クルーズターミナル）



©石川県観光連盟

金沢市は石川県の県庁所在地であり、日本三大名園である兼六園は、池や噴水などを取り入れた古典的な庭園で知られています。

江戸時代には、「加賀百万石」の城下町として栄え、人口規模では名古屋と並ぶ大都市でもありました。ひがし茶屋街や長町武家屋敷跡など歴史的文化が今なお残っており、観光地として多くの人々を楽しませています。2015年に金沢駅まで北陸新幹線が延伸開業したことにより、首都圏からのアクセスが大幅に向上しました。

そのほか食も豊富で近江町市場では旬の鮮魚が並び、毎日にぎわいを見せています。

たまには観光客になった気分でご散策してみませんか。

直通ダイヤル



代表

076-239-2511

助成・融資事業

076-239-2284

適正化事業課

076-239-2285

陸災防

076-239-2393

ISHIKAWA

トラックのひろば

C O N T E N T S

7

JULY
299号

ホームページ



1 TOPNEWS

新会長に 山田 秀一 氏 が就任
～第51回定時総会・第367回理事会～

役員名簿

全国大会を目指し、知識と技能を競う
～第46回トラックドライバー・コンテスト石川県大会～

夏の風物詩「氷室開き」物流の重要性をPR
～加賀飛脚再現事業～

11 ご案内

令和7年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
(低炭素型ディーゼルトラック等普及加速化事業)

令和7年度石ト協各種助成申込状況

第26回 SD ラリーコンテスト

14 6月のおもな NEWS

15 適正化 NEWS

熱中症の救急措置

「乗務前」「乗務後」点呼は「対面での実施」が基本
動画で学ぶ「ドライバーの食生活と健康管理」全6回
～食生活を改善し、健康で長く働き続けましょう!～
実務者のための改正物流法の動画解説

18 情報コーナー

7月の行事予定

会員名簿の変更・訂正

交通事故発生状況

軽油価格

21 事例研究



定時総会では任期満了に伴う役員改選など全議案が承認



引き続き開催された理事会で新会長に山田秀一氏を選出



TOP NEWS

トップニュース

新会長に 山田 秀一 氏が就任 ～第51回定時総会・第367回理事会～

石川県トラック協会は、6月4日（水）、石川県トラック会館において、会員499名（委任状含む）が出席のもと、来賓に馳浩県知事（代理…北村裕一参事兼企画振興部次長／石川県）、安居知世議長（代理…八田知子副議長／石川県議会）、開田慎支局長（石川運輸支局）、八木健一局長（石川労働局）、西村和子交通部長（石川県警察本部）を迎え、第51回定時総会を開催しました。

冒頭、久安会長が「我々トラック運送業界では、燃料価格の高止まりが続く中、『物流の2024年問題』に伴う諸課題への取り組みを進めているが、少子高齢化や人口減少により表面化する『2030年問題』では、ドライバー不足による輸送能力の低下、物流の滞りやコストの上昇が予想されるなど、大変厳しい状況に直面している。このような中、石川県においては、令和6年度の補正予算に燃料高騰対策に係る補助金を、令和7年度予算には担い手確保に係る補助金を盛り込んでいただいた。当協会としても現下の情勢を踏まえながら、安定的な輸送力の確保に向けた取組を推進することとしている。持続可能な物流の実現に向け、改正『標準的運賃・標準約款』の周知を図るなど適正なコスト收受など転嫁対策を推進するとともに、荷主対策の深度化として、巡回指導等で得た悪質な荷主に関する情報をトラック・物流Gメンに提供するなど、運輸支局と緊密に連携しながら

ご来賓



西村交通部長
(石川県警察本部)



八木局長
(石川労働局)



開田支局長
(石川運輸支局)



八田副議長
(石川県議会)



北村参事兼企画振興部次長
(石川県)



花束を受け取る久安前会長



決議案を朗読する東崎青年部会長

総会決議

- 一、物流革新に向けた改正物流法等への適切な対応に努める
- 一、「標準的運賃」等の活用による適正なコスト収受に努める
- 一、燃料費対策及び自動車関係諸税等の簡素化・軽減の実現に努める
- 一、多様な施策による良質な人材確保対策の推進に努める
- 一、交通・労災事故防止及び環境・SDGs、物流DXの推進に努める
- 一、能登半島地震からの本格的な復旧・復興に努める

ら、ドライバーの労働条件の改善や取引環境の適正化を図ってまいりたい。

交通・労災事故防止については、飲酒運転の根絶はもとより、各種事業を通じて交通事故防止への意識高揚を図るとともに、健康起因事故防止や労災事故防止などの対策を徹底する所存である。また、能登半島地震や豪雨災害については、多くの会員事業所が被害を受け、事業再建に向けて懸命に取り組んでおり、引き続き、被災された皆様の立場に立った支援に取り組んでまいるので、ご理解とご協力をお願いしたい。

これからも業界に課せられた社会的使

命を果たすべく、安心・安全で質の高い輸送サービスを提供するためにも、会員皆様の協力をお願いしたい。」と挨拶し、引き続き、来賓各位からそれぞれ祝辞を賜りました。

◆新役員を選出

その後、議案審議へと移り、令和6年度事業報告並びに貸借対照表、正味財産増減計算書の承認に関する件や任期満了に伴う役員改選など全4議案について審議し、全ての議案が満場一致で承認されたほか、令和7年度事業計画並びに収支予算についての報告がされました。

議案審議終了後、東崎真也青年部会長が「物流革新に向けた改正物流法等への適切な対応」や「『標準的運賃』等の活用による適正なコスト収受」をはじめとする総会決議案を力強く朗読し、満場の拍手を以て採択されました。

また、本総会を以て協会役員を退任された久安常信前会長に事務局職員から花束が贈呈され、久安前会長よりこれまでの協会運営に対する会員各位の協力に対して謝辞が述べられました。

◆山田会長を選出

引き続き、新役員による理事会が開催され、山田秀一会長、操川一郎副会長、小前田彰副会長、新出勝副会長、吉田修一副会長、端岩男専務理事を選任しました。

新任役員を紹介



第10代会長 **山田 秀一 氏**
(北陸貨物運輸(株) 取締役会長)



副会長
吉田 修一 氏
野々市運輸機工(株) 取締役会長



理事
北本 祐一 氏
北本運輸(株)
代表取締役



理 事
山下 雄範 氏
北陸大池運送(株)
代表取締役



理 事
黒瀬 真人 氏
黒瀬運送(株)
代表取締役社長



理 事
久安 重宏 氏
久安重機運輸(株)
代表取締役社長



理 事
立田 秀樹 氏
国勝運送(株)
代表取締役



理 事
石黒 浩二 氏
(株)金沢港運
常務取締役



監 事
日和 琢磨 氏
(有)ヒヨリ運輸
代表取締役



監 事
丹羽 雅治 氏
大西運輸(株)
代表取締役

一般社団法人石川県トラック協会

役員名簿

(令和7年6月4日現在)

会長・代表理事1、専務理事・業務執行理事1、副会長・理事4、理事25、監事3

協会役職	氏名	所属会社	役職	支部
会長・代表理事	山田 秀一	北陸貨物運輸(株)	取締役会長	金沢第一
専務理事・業務執行理事	端 岩男	(一社) 石川県トラック協会	専務理事	
副会長・理事	操川 一郎	城西運輸機工(株)	代表取締役社長	金沢第二
	小前田 彰	小前田運輸(株)	取締役会長	加 南
	新出 勝	(株)新出組	代表取締役	奥能登
	吉田 修一	野々市運輸機工(株)	取締役会長	金沢第三
理 事	上田 真	上田運輸(株)	代表取締役	加 南
	東出 友明	丸運トラック(株)	代表取締役社長	//
	谷口 直人	(有)直人運輸	代表取締役	//
	高橋 満	高橋配送(有)	代表取締役	//
	北本 祐一	北本運輸(株)	代表取締役	石 川
	堀井 裕介	トナミ運輸(株)	執行役員北陸主管支店長	//
	山下 雄範	北陸大池運送(株)	代表取締役	//
	黒瀬 真人	黒瀬運送(株)	代表取締役社長	//
	久安 重宏	久安重機運輸(株)	代表取締役社長	//
	西川 一克	西川輸送(株)	代表取締役会長	金沢第一
	山岸 克洋	(株)丸伸インダストリ	代表取締役	//
	小林 篤弘	日本通運(株)	北陸支店長	//
	立田 秀樹	国勝運送(株)	代表取締役	//
	坂下富治雄	(株)北陸共配	代表取締役	金沢第二
	相川 哲也	(有)コーケンサービス	代表取締役	//
	石黒 浩二	(株)金沢港運	常務取締役	//
	関 仁	北陸通運(株)	代表取締役社長	金沢第三
	桐畑 剛	(株)桐畑	代表取締役社長	//
	梶 嘉仁	(株)梶運送	代表取締役	//
	沖津 憲洋	沖津運輸(株)	代表取締役社長	//
	小林 茂成	小林運輸(株)	代表取締役	能 登
	稲岡 利男	(株)稲岡	会長	//
	木下 義隆	丸一運輸(株)	代表取締役社長	//
	多知 勇世	日生運輸(株)	代表取締役社長	//
	阿知 克明	町野運輸(株)	代表取締役	奥能登
監 事	日和 琢磨	(有)ヒヨリ運輸	代表取締役	加 賀
	丹羽 雅治	大西運輸(株)	代表取締役	金 沢
	福永 孝平	是則北陸運輸(株)	専務取締役	能 登

(令和7年6月4日現在)

金沢第二		金沢第三		能 登		奥 能 登	
操川一郎	城西運輸機工(株)	吉田修一	野々市運輸機工(株)	小林茂成	小林運輸(株)	新出 勝	(株)新出組
坂下富治雄	(株)北陸共配	関 仁	北陸通運(株)	稲岡利男	(株)稲岡	新崎利治	(有)新崎
丹羽雅治	大西運輸(株)	桐畑 剛	(株)桐畑	多知勇世	日生運輸(株)	菫山藤雄	三杉運送(株)
相川哲也	(有)コーケンサービス	池勝国博	(株)日新	中島 英盛	長良通運(株)	阿知克明	町野運輸(株)
石黒浩二	(株)金沢港運	市川慶一	ラニイ福井貨物(株)	西村 誠	西村運送(有)	井口豊勝	正院運送(株)
円角俊明	(株)エンカク運輸	市野信幸	星崎運輸(株)	坂井 均	坂井興業(株)	池下充宏	(有)池下運送
大岡宏之	(有)大岡運輸	沖津憲洋	沖津運輸(株)	戸坂忠寸計	(株)戸坂運送店	霞流吉広	マナイウッド(有)
多田幸一	(株)多田運送	梶 嘉仁	(株)梶運送	浦部隆博	(株)環境日本海サービス公社	川邊政毅	マサキ運送(株)
谷井陽介	(株)谷井運輸倉庫	嘉門 昭	(株)シンコー運輸	北橋和浩	共栄運輸(株)	北濱正義	(有)北浜運送
谷口祐治	飛驒運輸(株)	川江泰博	(株)アタイトランスポート	瀧川嘉明	瀧の川運輸(株)	木村實夫	(株)能都運輸
月田匡紀	宮本運送(株)	田内直喜	(株)田内運輸	鵜浦 均	七尾海陸運送(株)	後坊力一	(有)丸後運輸
寅ヶ口郁実	(株)Tora-s	鍋島 充	宮下運輸(株)	垣内 忠勝	能州運輸(株)	玉木慶太郎	玉木運送(株)
中居範康	中居建設(株)	守田耕作	(有)カネコ運輸	木下義隆	丸一運輸(株)	長手伸一	宮下運輸(株)
吉田 章	浅野川運輸(株)	山崎秀人	兼六運輸(株)	福永孝平	是則北陸運輸(株)	林 義雄	(有)能登急送
吉藤啓太	(株)北都高速運輸倉庫金沢	若林 勝	サンワ運輸(株)	山本 駿	(有)山喜商事	六郎木茂	スカイロード(株)

操川一郎	城西運輸機工(株)	吉田修一	野々市運輸機工(株)	小林茂成	小林運輸(株)	新出 勝	(株)新出組
操川一郎	城西運輸機工(株)	吉田修一	野々市運輸機工(株)	小林茂成	小林運輸(株)	新出 勝	(株)新出組
坂下富治雄	(株)北陸共配	関 仁	北陸通運(株)	稲岡利男	(株)稲岡	阿知克明	町野運輸(株)
相川哲也	(有)コーケンサービス	桐畑 剛	(株)桐畑	多知勇世	日生運輸(株)		
石黒浩二	(株)金沢港運	梶 嘉仁	(株)梶運送	木下義隆	丸一運輸(株)		
丹羽雅治	大西運輸(株)	沖津憲洋	沖津運輸(株)	福永孝平	是則北陸運輸(株)		
◎操川一郎	城西運輸機工(株)						
月田匡紀	宮本運送(株)	桐畑 剛	(株)桐畑	坂井 均	坂井興業(株)	池下充宏	(有)池下運送
谷井陽介	(株)谷井運輸倉庫	山崎秀人	兼六運輸(株)	多知勇世	日生運輸(株)	菫山藤雄	三杉運送(株)
						◎新出 勝	(株)新出組
相川哲也	(有)コーケンサービス	若林 勝	サンワ運輸(株)	戸坂忠寸計	(株)戸坂運送店	井口豊勝	正院運送(株)
吉田 章	浅野川運輸(株)	池勝国博	(株)日新	垣内忠勝	能州運輸(株)	玉木慶太郎	玉木運送(株)
		◎吉田修一	野々市運輸機工(株)				
円角俊明	(株)エンカク運輸(株)	沖津憲洋	沖津運輸(株)	西村 誠	西村運送(有)	北濱正義	(有)北浜運送
石黒浩二	金沢港運	鍋島 充	宮下運輸(株)	浦部隆博	(株)環境日本海サービス公社	木村實夫	(株)能都運輸
寅ヶ口郁実	(株)Tora-s	市川慶一	ラニイ福井貨物(株)	山元宏幸	丸一運輸(株)	川邊政毅	マサキ運送(株)
谷口祐治	飛驒運輸(株)	大浦洋平	大浦運輸(株)	村本芳一	是則北陸運輸(株)	新崎利治	(有)新崎
坂下富治雄	(株)北陸共配	梶 嘉仁	(株)梶運送	北橋和浩	共栄運輸(株)	後坊力一	(有)丸後運輸
多田幸一	(株)多田運送	関 仁	北陸通運(株)	山本 駿	(有)山喜商事	長手伸一	宮下運輸(株)

タンクトラック		青 年	
山本邦彦	みなと梱包運送(株)	東崎真也	(株)東崎倉庫運輸
石井則男	北陸石井運輸(株)	齊藤康彦	斎藤運輸倉庫(株)
大滝裕二	ニヤクコーポレーション	中川紘明	(有)中川組
篠寄幸一郎	共進運輸(株)	福永孝平	是則北陸運輸(株)

役員名簿（支部・委員会・部会関係）

支 部

支部名	加 南		石 川		金沢第一	
支部長	小前田 彰	小前田運輸(株)	北本祐一	北本運輸(株)	山田秀一	北陸貨物運輸(株)
副支部長	上田 真	上田運輸(株)	堀井裕介	トナミ運輸(株)	西川一克	西川輸送(株)
	東出友明	丸運トラック(株)	山下雄範	北陸大池運送(株)	山岸克洋	(株)丸伸インダストリ
運営委員	宇谷幸治	宇谷運輸(株)	後 昇司	(株)丸昇運輸	杉原和也	アーク引越センター北陸(株)
	雄谷雄之介	(株)日章	甲斐則幸	新潟運輸(株)	高山盛司	環境開発(株)
	関 信一	(株)セキ	川元真琴	(有)ケイ.ケイ.エム	立田秀樹	国勝運送(株)
	高橋 満	高橋配送(有)	北村昭久	北村建材(株)	坂 英樹	(株)JAアグリライン石川
	谷口直人	(有)直人運輸	黒瀬真人	黒瀬運送(株)	坂池克彦	(株)ソカサ
	津田淳一	大協運送(株)	段慎太郎	千代田運輸(株)	橋本直樹	(株)中瀬
	能登 勇	(有)能登物流	長田 豊	(株)勝美建材運輸	小倉正行	日彩サービス(株)
	東崎浩二	(株)東崎倉庫運輸	久安重宏	久安重機運輸(株)	小林篤弘	日本通運(株)
	久田 誠	丸急運送(株)	日和琢磨	(有)ヒヨリ運輸	田辺直人	日本郵便輸送(株)
	山西祥夫	大信建運(株)	山本 隆	(有)加賀配送	渡辺正義	北陸名鉄運輸(株)
	吉田一幸	吉美商事(株)	横地明広	(有)中部生コン輸送	吉田茂平	(株)吉田倉庫
	吉田守伸	(株)コマテック	吉川 清	石川トナミ運輸(株)		

委員会（◎委員長）

総務委員	小前田 彰	小前田運輸(株)	北本祐一	北本運輸(株)	◎山田秀一	北陸貨物運輸(株)
交付金運営委員 (本会理事・監事)					◎山田秀一	北陸貨物運輸(株)
	小前田彰	小前田運輸(株)	北本祐一	北本運輸(株)	西川一克	西川輸送(株)
	上田 真	上田運輸(株)	堀井裕介	トナミ運輸(株)	山岸克洋	(株)丸伸インダストリ
	東出友明	丸運トラック(株)	山下雄範	北陸大池運送(株)	小林篤弘	日本通運(株)
	谷口直人	(有)直人運輸	黒瀬真人	黒瀬運送(株)	立田秀樹	国勝運送(株)
	高橋 満	高橋配送(有)	久安重宏	久安重機運輸(株)		
			日和琢磨	(有)ヒヨリ運輸		
交通環境対策委員	久田 誠	丸急運送(株)	川元真琴	(有)ケイ.ケイ.エム	山岸克洋	(株)丸伸インダストリ
	能登 勇	(有)能登物流	長田 豊	(株)勝美建材運輸	田辺直人	日本郵便輸送(株)
広報委員	上田 真	上田運輸(株)	北村昭久	北村建材(株)	渡辺正義	北陸名鉄運輸(株)
	津田淳一	大協運送(株)	段慎太郎	千代田運輸(株)	高山盛司	環境開発(株)
輸送秩序確立委員	宇谷幸治	宇谷運輸(株)	山下雄範	北陸大池運送(株)	西川一克	西川輸送(株)
	吉田守伸	(株)コマテック	横地明広	(有)中部生コン輸送	吉田茂平	(株)吉田倉庫
引越委員					◎小林篤弘	日本通運(株)
	関 信一	(株)セキ	堀井裕介	トナミ運輸(株)	杉原和也	アーク引越センター北陸(株)
労働委員	◎小前田 彰	小前田運輸(株)				
	山西祥夫	大信建運(株)	後 昇司	丸昇運輸(株)	立田秀樹	国勝運送(株)
	東崎浩二	(株)東崎倉庫運輸	山本 隆	(有)加賀配送	小倉正行	日彩サービス(株)

部 会

部会名	路 線		重 量		建設輸送	
部会長	堀井 裕介	トナミ運輸(株)	久安常信	久安重機運輸(株)	稲岡利男	(株)稲岡
副部会長	里木 茂樹	新潟運輸(株)	吉田守伸	(株)コマテック	山西祥夫	大信建運(株)
	小林 篤弘	日本通運(株)	月田匡紀	宮本運送(株)	山岸克洋	(株)丸伸インダストリ
	鈴木 雅博	北陸名鉄運輸(株)	木下義隆	丸一運輸(株)	戸坂忠寸計	(株)戸坂運送店



各部門の優勝者／左から大城選手（4t部門）、川口選手（11t部門）、梅選手（トレーラ部門）



寺瀬秀昭専務理事
（石川県交通安全協会）



西村和市交通部長
（石川県警察本部）



開田慎支局長
（石川運輸支局）

ご
来
賓

TOP NEWS

トップニュース

全国大会を目指し、知識と技能を競う ～第46回トラックドライバー・コンテスト石川県大会～

石川県トラック協会は、6月14日（土）、石川県運転免許センター（金沢市東蚊爪）において、第46回トラックドライバー・コンテスト石川県大会を開催し、各事業所を代表する16名の選手が安全運転の知識と技能を競い合いました。

開会式では、端岩男専務理事が「本大会はドライバーの技能向上と業界全体の安全意識高揚を目的に開催している。選手の皆様には、培った実力を存分に発揮してほしい」と挨拶し、来賓の方々からの祝辞後、酒井夢叶選手（星崎運輸㈱）が力強く選手宣誓を行いました。

その後、選手らは各部門ごとに分かれ、全国大会出場を目指し、「学科競技」及び運転と点検の「実科競技」に挑み、与えられた課題に集中して取り組みました。



学科競技



力強く選手宣誓を行う酒井選手



開会挨拶をする端専務理事



入賞者に表彰状授与



選手の皆さんは日頃の業務で培った実力を存分に発揮しました！

4トン部門

- 優勝 大城 優盛 選手 ☆
(日本郵便輸送(株)金沢営業所)
- 準優勝 穂田 智之 選手
(日本梱包運輸倉庫(株)金沢営業所)
- 第3位 佐伯 一馬 選手
(セイノースーパーエクスプレス(株)小松貨物センター)

11トン部門

- 優勝 川口 賢志郎 選手 ☆
(日本通運(株)北陸支社)
- 準優勝 中本 裕夫 選手
(西濃運輸(株)金沢支店)
- 第3位 道堂 亮 選手
((株)やまと商事)

トレーラ部門

- 優勝 梅 大志 選手
(日本通運(株)北陸支社)

※大会実施要領に基づき、「☆」が全国大会に出場する。



講評を行う加茂研修課長（左）と増林首席陸運技術専門官（右）

閉会式では、多数の応援者が見守る中、成績発表が行われ、各部門の入賞者には天田敏勝事務局長から表彰状と副賞が手渡されたほか、10月に茨城県で開催される全国大会への出場選手が発表されました。

最後に、増林真一朗首席陸運技術専門官（石川運輸支局）と加茂秀樹研修課長（石川県安全運転研修所）が大会の講評を行い、選手の健闘を称えました。

夏の風物詩「氷室開き」物流の重要性をPR ～加賀飛脚再現事業～



7月1日の「氷室の日」を前に、金沢の夏の風物詩「氷室開き」が金沢市湯涌温泉で行われ、加賀飛脚に扮した当協会青年部会員が、雪氷を担いで17km先の金沢駅まで運びました。



金沢の中心部を駆ける加賀飛脚たち



氷室小屋から切り出された雪氷を長持に



運搬を終えた青年部会員と関係者の皆さん



無事に金沢駅鼓門前まで運搬完了

かつて江戸時代に氷室氷を將軍家へ献上するため、昼夜を問わず走り運んだとされる飛脚たちを現代に復活させた加賀飛脚再現事業。今年も本事業に青年部会員ら25名が参加・協力しました。

加賀飛脚に扮した青年部会員らは、重さ60kgの長持を担ぎ、威勢のよい掛け声とともに「エッホ！エッホ！」と力強く湯涌温泉を出発し、金沢の中心部を通りながら、沿道の声援を力に約4時間をかけて金沢駅に辿り着きました。

到着した金沢駅では、当協会の役員や湯涌温泉観光協会の関係者らが大勢の観光客とともに拍手で出迎え、長持から雪氷が取り出されると、ひととき大きな歓声が上がりました。雪氷は、東崎真也青年部会長から湯涌温泉観光協会の宇野一也会長に手渡されました。

無事大任を果たした青年部会員からは「今年は例年にない暑さを感じ、運搬中の氷が溶けてしまわないか心配だったが、部会員全員で協力し、無事に金沢駅までゴールできてよかった。」などの感想がありました。

運ばれた雪氷は、7月1日

(火)に馳浩県知事と村山卓金沢市長のもとへ届けられたほか、かつて加賀藩の屋敷があった東京都板橋区、目黒区、文京区にも贈られ、「氷室開き」復活から40年の節目に合わせ、今回初めて国土交通省、観光庁にも贈られます。



馳県知事(左)と村山金沢市長(右)のもとにも雪氷が届けられました。



ご案内

令和7年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (低炭素型ディーゼルトラック等普及加速化事業)

1. 補助対象

トラック運送事業者（中小事業者（資本金3億円又は従業員数300人以下）に限る）又はトラック運送事業者（中小事業者）に車両をリースする事業者

2. 事業報告書等の提出

- ・エコドライブ等燃費改善取組体制構築・運用状況報告書
- ・燃費改善効果及びCO₂削減効果計算（当該年度及びその後1年間報告）

3. 補助対象車両と補助額

- ・車両3.5t超の事業用車両（緑ナンバー）
- ・新車で令和7年4月1日から令和8年1月30日までに新車新規登録された車両
- ・廃車車両の要件詳細についてはホームページをご確認ください
- ・具体的な対象車両区分と対象排出ガス規制識別記号、および補助額は下表のとおり

車型区分 (車両総重量)	2025年度 燃費基準	基準額(万円)		備考排出ガス 規制識別記号
		廃車有	廃車無	
大型 (12t超)	達成 (達成レベル 100以上)	75	50	問わず
中型 (7.5t超～12t以下)		42	28	
小型 (3.5t超～7.5t以下)		15	10	

- ・2025年度燃費基準達成レベルが105以上の場合、基準額に+5万円とする

4. 申請台数

1事業者4台

5. 申請受付期間

令和7年6月9日(月)～令和8年1月30日(金)まで

※予算額の残額が2割程度に達した場合、当該日翌日以降から令和8年1月30日までの申し込みを対象に受付。残額を超える場合には、初めて申請を行う事業者を優先して抽選を行うなど配慮し実施。

6. その他

申請方法など詳細については、(一財)環境優良車普及機構(LEVO)のホームページをご確認ください。

<https://www.levo.or.jp/subsidy/diesel/outline/>

お問い合わせ (一財) 環境優良車普及機構 (LEVO)

補助事業執行部 低炭素型ディーゼル車普及事業

TEL 03-5341-4577

※詳細については、当協会ホームページからもご覧いただけます。

<https://www.ishitokyo.or.jp> HOME > 最新情報

ご案内

令和7年度石ト協各種助成申込状況 ※6月25日現在

助成事業	申込状況
安全装置等導入促進助成 ①後方視野確認支援装置 ②側方衝突監視警報装置（後付け装置のみ） ③呼気吹き込み式アルコールインターロック装置、 ④IT 点呼に使用する携帯型アルコール検知器（G マーク認定事業所が導入する場合に限る） で全ト協が指定した装置を導入した場合 ⑤大型車用トルク・レンチ	40%
健康診断受診助成 一般健康診断を受診した場合	81%
ドライブレコーダー機器導入促進助成 全ト協が指定した装置を導入した場合	62%
ドライバー・安全運転管理者の安全運転教育の助成 全ト協指定研修施設において所定の講座を受講した場合	90%
エコタイヤ・再生タイヤ導入促進助成 別で定める環境対策の取組みに効果のあるタイヤを導入した場合	70%
環境対応車導入促進助成 車両総重量2.5t超の天然ガス自動車、ハイブリッド自動車、電気トラック、燃料電池トラックを導入した場合	0%
EMS 機器導入促進助成 ※デジタコ等 全ト協が指定した装置を導入した場合	58%
アイドリングストップ支援機器導入助成 エンジン停止時に相当時間連続して使用可能な車載用冷暖房機器を導入した場合	80%
睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査助成 SAS の検査で、第1、2次検査を全ト協が指定する医療機関で受診した場合	65%
大型・中型・準中型・けん引免許取得及び受験資格特例教習等修了助成 助成対象期間内に自動車教習所へ入校し、標記免許課程を修了、支払が完了し、標記免許を取得した場合	44%
血圧計導入助成 全ト協が指定した機器を導入した場合	33%
信用保証協会保証料の補助（事前申請不要） 石川県信用保証協会の保証を受け、銀行から融資を受けた場合	17%
中小企業大学校講座受講料一部助成 中小企業大学校の研修コースを受講した場合	0%
脳健診（脳ドッグ・脳MRI）受診促進助成 脳健診（脳ドッグ・脳MRI）を受診した場合	20%
自動点呼機器導入助成 全ト協が指定した機器を導入した場合	40%
「働きやすい職場認証制度」認証取得助成 「働きやすい職場認証制度」を認証取得した場合	2%
インターンシップ導入助成 全ト協のインターンシップ受入事業者として登録し、高等学校以上の教育機関からの依頼によりインターンシップを受入れた場合	0%
ラッピングトラック施工料助成 能登半島地震発災後、災害復興への関心を喚起するためラッピングトラックを施工した場合	0%

※上記は「事前申請」が必要な助成制度です。その他の助成制度につきましては、ご案内の冊子「令和7年度助成制度」または、当協会ホームページでご確認ください。

お問合せ （一社）石川県トラック協会 TEL 076-239-2285



無事故無違反で
運ぶのは信頼と安心

第26回

SDラリーコンテスト

運動期間：令和7年 7月2日 ▶ 10月9日

無事故
無違反

100日運動

実施中

SD Rally Contest 100 days without accidents.

■主催



一般社団法人
石川県トラック協会

■後援

北陸信越運輸局石川運輸支局 石川県警察本部

■協賛

自動車安全運転センター石川県事務所



交通・環境対策委員会

23日 プラン2025目標達成フルセミナー

交通・環境対策委員会（操川一郎委員長）は、セミナーを開催し、交通事故削減に向けた取り組みなどについて学びました。（石川県トラック会館）



石ト協

26日 全ト協 通常総会

全日本トラック協会 第102回通常総会（寺岡洋一会長）が開催され、当協会正副会長ら8名が出席しました。総会では、全ト協常任理事を退任された久安常信前会長に感謝状が贈られました。（第一ホテル東京）



適正化実施機関

～27日 Gマーク申請に係る相談所

適正化実施機関は、7月から始まる安全性評価事業（Gマーク）申請受付を前に、Gマーク申請に係る相談所を開設し、書類作成など申請予定者の相談に応じました。（石川県トラック会館）

News Calendar

6月の おもなNEWS

JUNE 2025



青年部会

6、25日 加賀飛脚再現事業に関するワーキンググループ

青年部会（東崎真也部会長）は、ワーキンググループを開催し、加賀飛脚再現事業の実施にあたり、人員配置や役割分担などについて確認しました。（石川県トラック会館）

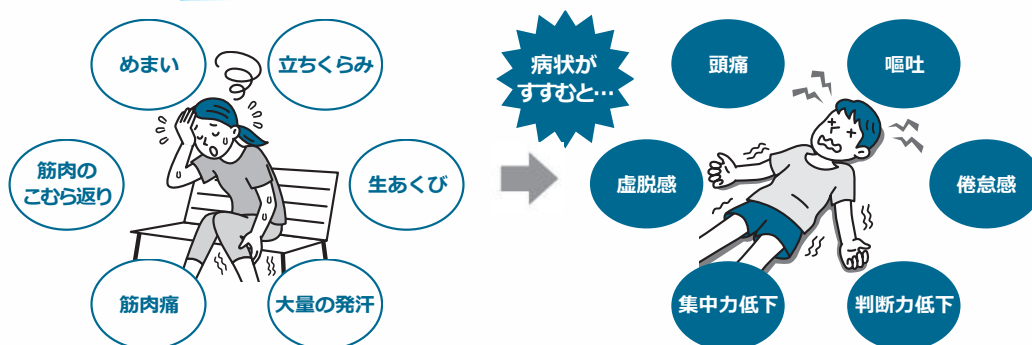


適正化実施機関

9日 石川運輸支局との月例会議

適正化実施機関（山田秀一本部長）は、石川運輸支局と月例会議を開催し、巡回指導結果や最近の監査状況などについて情報交換を行いました。（石川県トラック会館）

熱中症の症状



！ 応急処置をしても症状が改善されない場合は医療機関を受診しましょう

熱中症が疑われる人を見かけたら(主な応急処置)

❄️ エアコンが効いている
室内や風通しのよい日陰
など涼しい場所へ避難



❄️ 衣服をゆるめ、からだを
冷やす
(首の周り、脇の下、足の付け根など)



❄️ 水分・塩分、経口補水液※
などを補給
※水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの



**自力で水が飲めない、応答がおかしい時は、
ためらわずに救急車を呼びましょう!**



ご注意

暑さの感じ方は、人によって異なります

その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。
体調の変化に気をつけましょう。

室内でも熱中症予防!

暑さを感じなくても室温や外気温を測定し、扇風機や
エアコンを使って温度調整するよう心がけましょう。

高齢者や子ども、障がいをお持ちの方は、特に注意が必要!

熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。
高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、
暑さに対するからだの調整機能も低下しているので、注意が必要です。
また、子どもは体温の調節能力がまだ十分に発達していないので気を配る必要があります。

こまめに
水分補給



厚生労働省

ひと、くらし、みらいのために
Ministry of Health, Labour and Welfare

「乗務前」「乗務後」点呼は 「対面での実施」が基本

運行管理者が必ず対面で行います

運転者が日々の業務を行うため事業用自動車に乗務しようとする時、また乗務を終了した時、運行管理者または補助者（以下「運行管理者等」という）はその都度必ず「対面」により「点呼」を行わなければなりません。そして、点呼内容は法令で定められており、運行管理者等はこれを正しく行い、点呼後はその状況を点呼記録簿に記載し、1年間保存しておく義務があります。

「点呼」は、輸送の安全を担う運行管理の要であって、その確実性が損なわれるものであってはなりません。このため、基本は運行管理者等と運転者が対面で行うことが求められています。運行上やむを得ず対面で実施ができない場合は、電話その他の方法により点呼を行うことが認められていますが、それは、遠隔地での乗務開始または終了する場合のみであり、乗務の前後では必ず対面での実施が求められています。

「対面点呼」

「乗務前の対面点呼」は、運転者が乗務前の日常点検を実施した後の出発前に行います。

「乗務後の対面点呼」は、運行終了後、速やかに行います。



乗務前点呼の実施及び記録項目

- ✓ 点呼執行者名
- ✓ 運転者名
- ✓ 自動車登録番号または識別できる記号、番号等
- ✓ 点呼日時
- ✓ 点呼方法（アルコール検知器の使用の有無、対面でない場合は具体的方法）
- ✓ 酒気帯びの有無
- ✓ 運転者の疾病、疲労、睡眠不足等の状況
- ✓ 日常点検の状況
- ✓ 指示事項
- ✓ その他必要な事項

乗務後点呼の実施及び記録項目

- ✓ 点呼執行者名
- ✓ 運転者名
- ✓ 自動車登録番号または識別できる記号、番号等
- ✓ 点呼日時
- ✓ 点呼方法（アルコール検知器の使用の有無、対面でない場合は具体的方法）
- ✓ 自動車、道路および運行の状況
- ✓ 交替運転者に対する通告
- ✓ 酒気帯びの有無
- ✓ その他必要な事項

「中間点呼」

乗務前後の点呼がいずれも対面で行えない乗務の場合は、乗務途中で電話などの方法で「中間点呼」を実施しなければなりません。

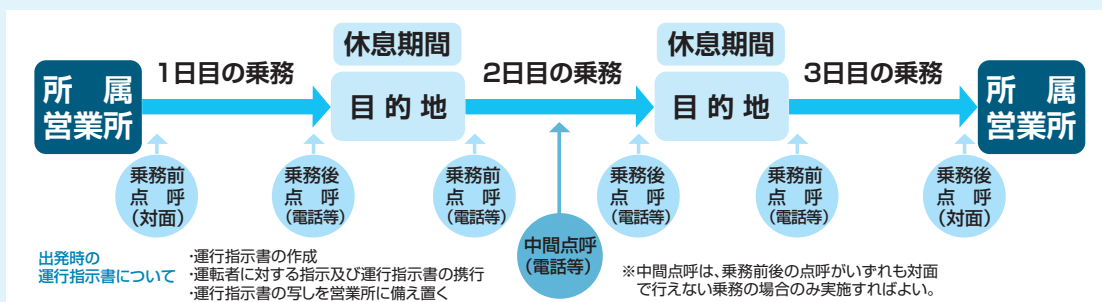


中間点呼の実施及び記録項目

- ✓ 点呼執行者名
- ✓ 運転者名
- ✓ 自動車登録番号または識別できる記号、番号等
- ✓ 点呼日時
- ✓ 点呼方法（アルコール検知器の使用の有無、具体的方法）
- ✓ 酒気帯びの有無
- ✓ 運転者の疾病、疲労、睡眠不足等の状況
- ✓ 指示事項
- ✓ その他必要な事項

CHECK

飲酒の確認は必ず「アルコール検知器」で



このほか、「自動点呼」「遠隔点呼」「IT点呼」「受委託点呼」などを活用し、安全運行の要である点呼を確実に実施をしましょう。


第6回 《第6回》モチベーションアップ —やる気と食事—





実運送体制管理簿④

次数の数え方

The diagram illustrates the process of counting shipment counts (回数) through three different scenarios:

- Scenario 1 (Top):** A shipper (荷主) sends goods to a carrier (元請け 運送会社A). The carrier then performs a primary shipment (一次請け) to another carrier (運送会社B), which in turn performs a secondary shipment (二次請け) to a third carrier (運送会社C). This results in three separate shipment counts.
- Scenario 2 (Middle):** Similar to Scenario 1, but the primary carrier (運送会社A) also handles the cargo utilization (貨物利用) directly. In this case, the primary and secondary shipments are counted as one (※実運送なし).
- Scenario 3 (Bottom):** A shipper (荷主) sends goods to a carrier (元請け 運送会社A). Instead of direct forwarding, they use a matching site (マッチングサイト) to find a carrier (運送会社B) for a primary shipment (一次請け). This primary carrier then performs a secondary shipment (二次請け) to a final carrier (運送会社C). The matching site acts as an intermediary, but the shipment count remains three.

Vol.299 いしかわトラックのひろば7月号

EVENT CALENDAR 7月の行事予定

1日(火)	2025 年度貨物自動車運送事業安全性評価事業申請受付 ※～ 14 日 湯涌温泉氷室氷雪献上（石川県庁、金沢市役所）
2日(水)	第 26 回 SD ラリーコンテスト無事故・無違反 100 日運動スタート ※～ 10 月 9 日 金沢第 1 支部 第 46 回運営委員会（貴久美）
5日(土)	フォークリフト運転技能講習（石川県トラック会館） ※（A コース）6 日、12 日、13 日（B コース）9 日、10 日、11 日
7日(月)	湯涌温泉氷室氷雪献上（東京都） ※～ 8 日
9日(水)	石川支部 第 58 回運営委員会（グランドホテル白山） 石川商工中金会 通常総会（ホテル日航金沢） 金沢マラソン競技運営部会・交通対策部会（金沢市役所）
10日(木)	全ト協理事会（東京都）
11日(金)	夏の交通安全県民運動 ※～ 20 日 「夏の交通安全県民運動」街頭キャンペーン（平和堂アル・プラザ津幡）
12日(土)	JL 連合会東海北陸地域本部 2025 年度運営方針発表会（ホテル金沢）
15日(火)	石川運輸支局・適正化実施機関定例会議（石川運輸支局）
16日(水)	高速安協「夏の交通安全県民運動」に伴う交通安全キャンペーン（徳光 PA）
17日(木)	第 229 回 輸送秩序確率委員会（石川県トラック会館） 全ト協 ダンプトラック部会正副部会長会議（東京都）
18日(金)	第 37 回 労働委員会（石川県トラック会館） 金沢第 2 支部 第 41 回運営委員会（ホテル日航金沢）
19日(土)	運行管理者試験事前講習会（石川県トラック会館） フォークリフト競技大会 石川県大会 事前練習（石川県トラック会館） 金沢港海上安全祈願祭（金沢港無量寺埠頭）
22日(火)	全ト協 全国専務理事業務連絡会議（新潟市）
23日(水)	奥能登支部 第 39 回運営委員会（能登空港 あんのん） 金沢マラソン組織委員会（新潟市）
24日(木)	石川県道路整備促進協会定期総会等（ANA クラウンプラザホテル金沢）
25日(金)	第 156 回交通・環境対策委員会（石川県トラック会館） 全ト協セメント部会（東京都）
26日(土)	金沢第 1 支部 白山交通安全祈願（白山） ※～ 27 日 フォークリフト運転業務従事者安全教育講習
28日(月)	第 118 回広報委員会（石川県トラック会館）
29日(火)	北陸信越ブロック適正化指導員小規模グループ研修（上越市） ※～ 30 日

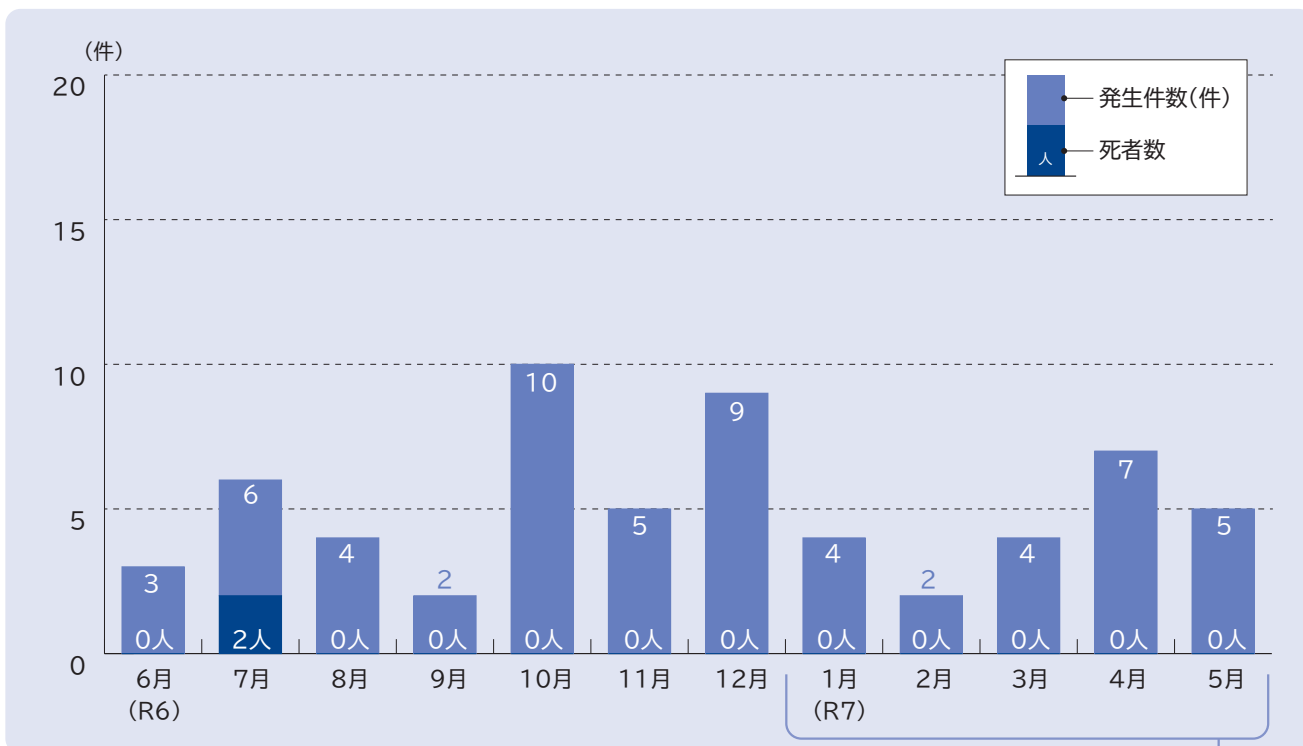
会員名簿の変更・訂正

項	行	事業者名	変更項目	変更内容
23	24	(株)ククル	本社住所	福井県福井市和田東 2-1122
24	8	清水屋運輸倉庫(株)	代表者名	井上 幸治
33	29	北陸総合警備保障(株)	代表者名	久島 泰志
40	8	ミナトヤ運輸(株)	代表者名	嘉川 裕一郎
43	8	トナミコーロドロジスティクス(株)	名称	(旧：(株)アパックス)
44	29	(株)浜庄運輸	代表者名	川島 秀樹
45	6	北陸電通輸送(株)	代表者名	滝 裕孝



交通事故情報

石川県内 事業用貨物車の交通事故発生状況（第1当事者）



内訳 令和7年事故類型別発生状況（1～5月）

	人対車両	車両相互							車両 単独	列車	計
		正面衝突	追突	出会い頭	追越・追抜	すれ違い時	右・左折時	その他			
件数	3(+1)	0(±0)	8(±0)	1(-2)	2(+2)	0(±0)	2(-1)	6(+4)	0(±0)	0(±0)	22(+4)
死者	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)

※（ ）内は昨年比

（提供／石川県警）

（参考）

石川県内全車種（乗用車含む） 令和7年交通事故発生状況 1～5月（増減）

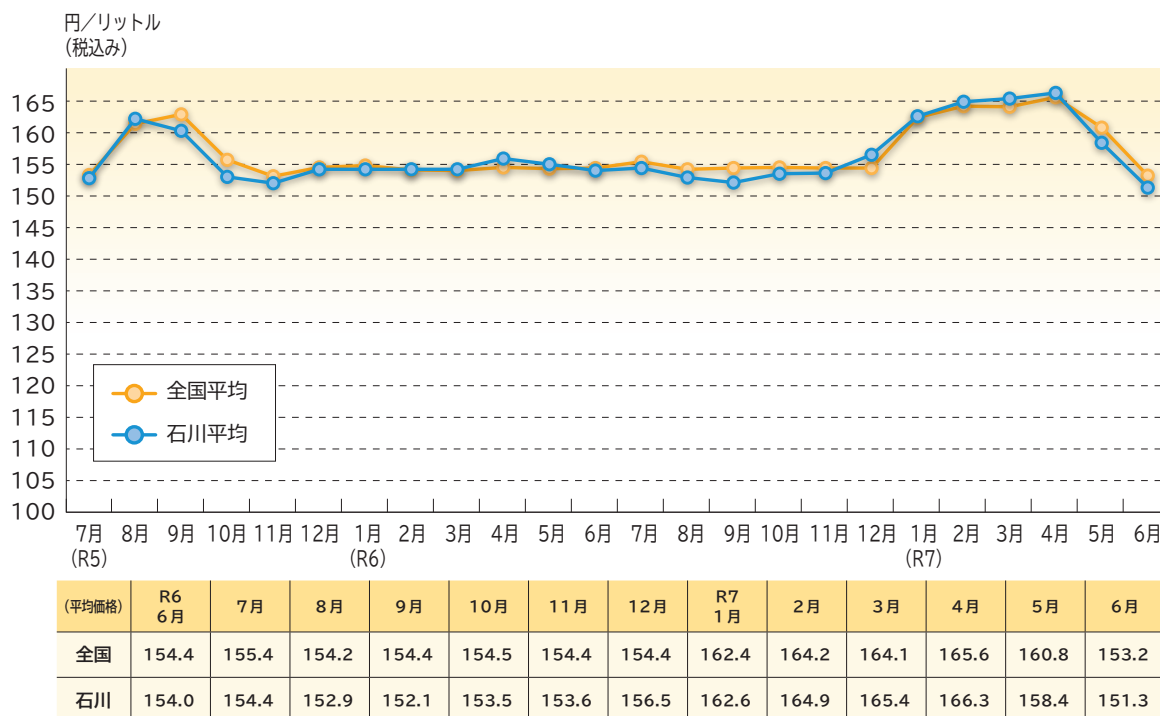
発生件数	死者数（人）
677(-42)	10(+2)



軽油価格情報

軽油小売価格推移表

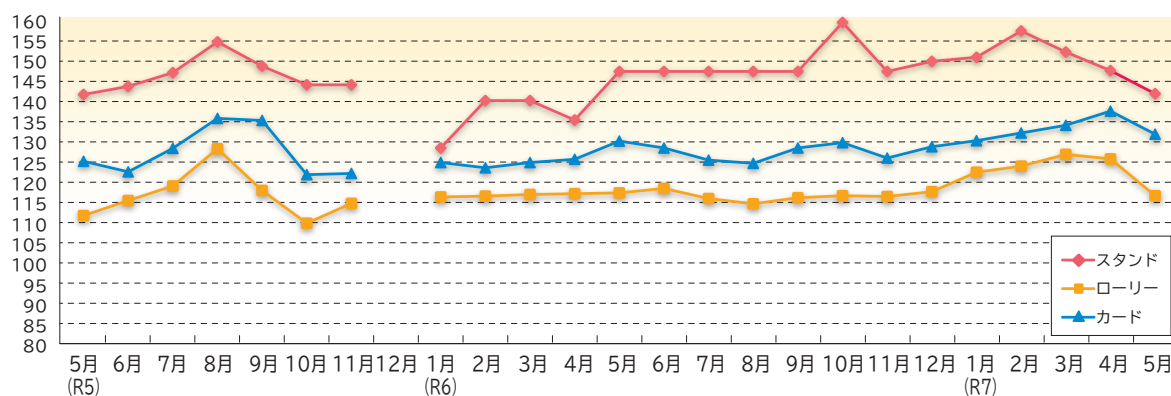
経済産業省調べ “給油所軽油小売価格”



石ト協 軽油価格等実態調査結果報告

●調査方法…県内30事業者へのアンケート調査

(地域：石川県内)



(消費税抜き)

(平均価格)	R6 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R7 1月	2月	3月	4月	5月
スタンド	146.9	146.9	146.9	146.9	146.9	159.0	146.9	149.4	150.4	156.9	151.7	147.1	141.4
ローリー	116.9	118.0	115.5	114.2	115.7	116.2	116.0	117.2	122.0	123.5	126.4	125.3	116.2
カード	129.7	128.0	125.0	124.2	128.0	129.3	125.5	128.3	129.8	131.7	133.6	137.1	131.4
値上げ 要請額	0 (8社)	0.6 (6社)	0.2 (5社)	0.9 (9社)	1.1 (5社)	1.4 (3社)	3.9 (5社)	0 (4社)	4.9 (7社)	1.4 (7社)	1.0 (8社)	2.5 (9社)	0.0 (7社)

※値上げ要請額は、要請があった事業者の平均額。() 内は、要請のあった事業者数。

※令和5年12月分の軽油価格調査は「令和6年能登半島地震」の影響等により実施できず。

事故に
学び
安全運転に
生かす

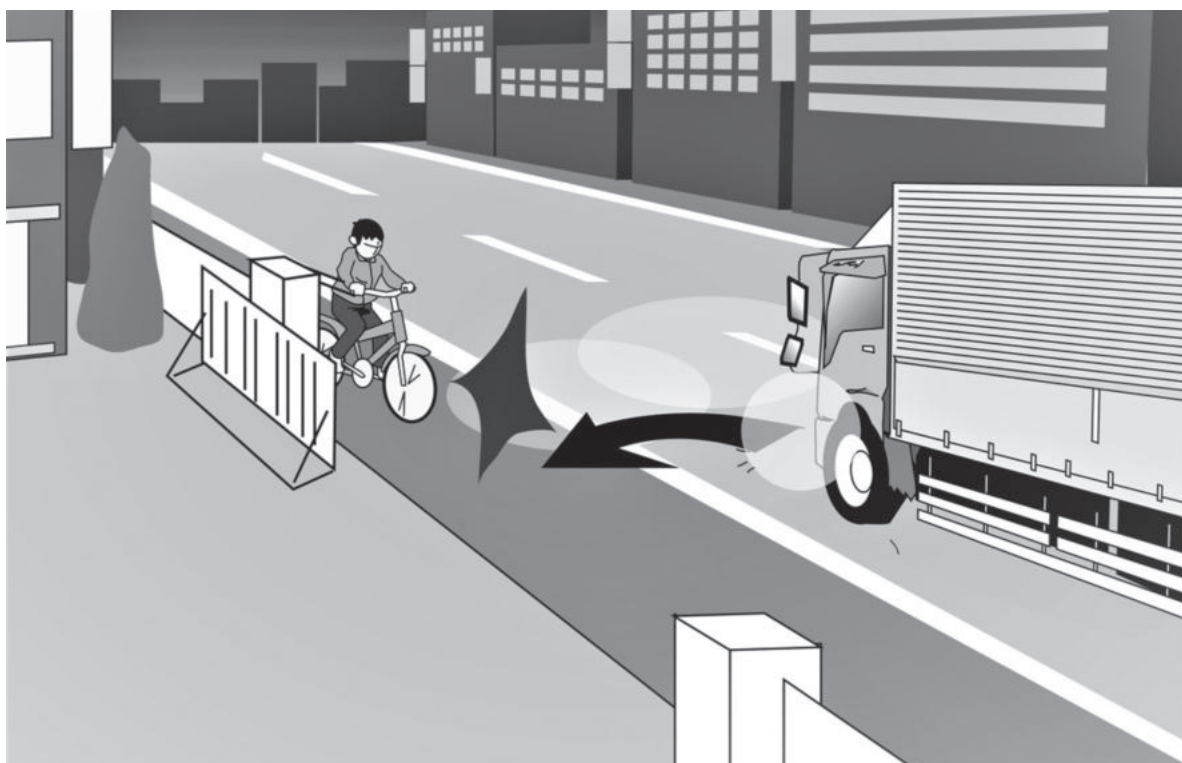
事例研究 238

歩道走行の自転車と衝突

事故の概要

- 発生日時 12月〇日(〇) 午後5時15分頃 天候 晴れ
- 発生状況 運転車が配送先に左折にて入ろうとした際、歩道を走行して来た相手自転車に気づかず衝突し、相手自転車に乗車していた男性が重傷を負ったもの。
- 事故当事者 45歳男性 相手側 29歳男性
- 事故原因 運転者は、その日最後の配送先の駐車場に入ろうとしていました。途中、渋滞もあり予定時間より若干遅れていたため、少し焦っていました。配送先の入り口手前で、左折合図を出し、減速し歩道上の確認をしましたが、人影は無く、そのまま左折を開始した瞬間、前方より走ってきた相手自転車と衝突してしまいました。なお、日の入りも早く、周りはずでに暗くなっていました。

- ※ 自転車事故の回避ポイント
- ① 交差点の右左折時は自転車の有無を確認する
 - ② 道路外施設への右左折時にも自転車に注意する
 - ③ 追抜時や追越時は側方間隔をとる



提供：中部交通共済協同組合 事故防止部

被害／損害

29歳男性 後遺障害併合8級

総損害額 6,700 万円

■被害概要

- ・被害者の職業 会社員
- ・被害状況 頭蓋骨骨折、左大腿骨骨折 など全身に複数個所の骨折
入院1年、通院1年4ヶ月

■損害額内容

- ・治療費 940万円
- ・休業損害 1,200万円
- ・逸失利益 3,500万円
- ・慰謝料 1,060万円（傷害慰謝料 230万円、後遺症慰謝料 830万円）
- 計 6,700万円

■運転者について

※欠格期間：運転免許の再取得ができない期間（1年～10年）

運転免許取消し（欠格期間1年）の行政処分を受けました。

被害者について

被害者は、独身で両親と妹の四人で暮らしていました。この日は、いつもより30分早く会社を早退し、入院治療中の父親の病状を主治医から聞くため、自転車で病院に向かう途中、今回の事故に遭遇してしまいました。この事故により被害者に主な後遺障害として高次脳機能障害が残りました。事故後、被害者はリハビリ治療を受けながら職能訓練所に通うなど、職場復帰の懸命な努力が実り、何とか元の職場に復帰することができました。しかし、脳に残った障害（記憶障害等）は大きく、時に上司の指示を忘れて業務に支障を来すことも多くなり、簡単な作業しかできなくなりました。また、情緒障害が残っていることから、仕事などでストレスがたまると家庭内で爆発し、大声で怒鳴ったり、物に当たったり、家を壊すようになってしまいました。

この事故から学ぶ事

この事故は、運転者の気持ちの焦りから、歩道上の安全確認不足が原因で事故に至りました。人は焦っているときや慌てているときには、心身とも視野が狭くなっている傾向にあります。また、様々な手間を省いてしまうことが多々見受けられます、今回の事故も周りが既に暗くなっていたことから、より一層の安全確認が必要であったにも関わらず、一度の確認で安易に安全と判断してしまったことから、前方より走行してくる相手自転車を確認することができなかったのです。運転中の先急ぎは、注意力を散漫にしまいます。歩道上を横切る時は、一時停止した後、大丈夫だと判断した後も、念のための再確認するなど、慎重な運転を心掛けたいものです。（運転者には、万全な注意義務が課せられています。）

☞ 道路交通法第17条第2項

道路を走行する車両が左折して道路外施設（駐車場）に入るため歩道等を横断するときは、歩道等に入る直前で一時停止をし、かつ歩行者の通行を妨げないようにしなければならない。

提供：中部交通共済協同組合 事故防止部

会員の皆様よろしく申し上げます

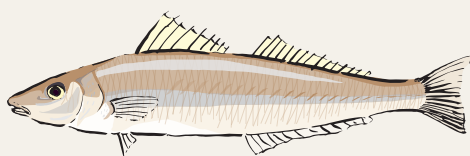
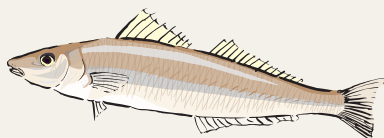


新体制執行部（前列左から新出勝副会長、操川一郎副会長、山田秀一会長、小前田彰副会長、吉田修一副会長、後列左から端岩男専務理事、北本祐一石川支部長、小林茂成能登支部長）

旬の

「じねもん」
味わいまっし！

JIWAMON



シロギス

夏の旬の魚といえば「シロギス」で、北海道と沖縄を除く日本全国で漁獲されています。魚体の美しさから「海の女王」と呼ばれており、天ぷらやフライ、刺身などいろんな調理法があります。

この時期、石川県の砂浜でも投げ釣りで海が賑わいます。ぜひ旬のシロギスの美味しさを堪能しましょう。